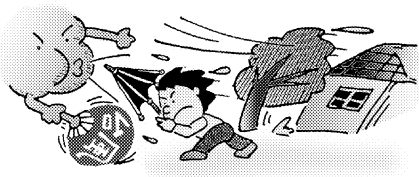




例年、この時期になると台風が日本列島に接近し、人的な被害のみならず建物や農作物にも多大な被害をもたらします。しかし最近では、予測技術の革新により、台風の進路や被害予測はかなり正確になっていきます。ですから事前に十分な準備・対策を怠らなければ被害を最小限に抑えることができるのです。みなさんも万が一に備え、早めの準備を心がけましょう。

台風とは

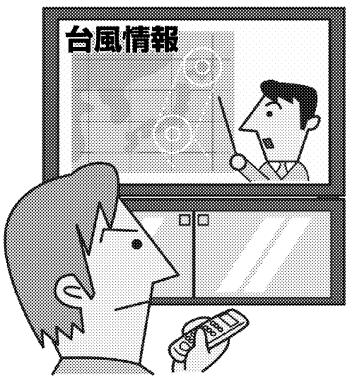
台風とは熱帯低気圧の一種で北太平洋に発生し、中心付近の最大風速が17m/S(大人が前かがみで何とか歩ける。小枝が折れる)以上の強い風と雨を伴うものを台風といえます。台風は暖かい海面から供給される水蒸気をエネルギー源として発生・発達していくもので、多数の積乱雲がまとまって渦を形成し、この渦の中心に向かうほど風速が強くなります。



また、台風の時に降る大雨は、中心から遠く離れていても起こることがあります。これは台風に伴って湿った空気が流れ込んで、日本付近に停滞している梅雨前線や秋雨前線の活動を活発にしていることが原因です。毎年7月～10月に多く発生し、発生数は年間平均27個、そのうち日本に上陸するのは平均3個で8月、9月に多く上陸します。昨年は22個の台風が発生しましたが、

対策

- ・テレビやラジオで台風に関する情報に注意し、むやみな外出は控えましょう。
- ・避難場所、避難経路について家族とよく話し合ひましょう。また、連絡手段も確認しておきましょう。
- ・風で飛ばされそうなものは補強・固定をしましょう。
- ・側溝や排水溝が詰まると被害が拡大する恐れがあります。事前に掃除をして水はけを良くしておきましょう。
- ・停電や断水に備えて懐中電灯、飲料水、非常食の準備をし、いつでも持ち出せる場所に保管しておきましょう。



平成16年6月に公布された消防法の一部改正を受け、本市においても「市川市火災予防条例」を改正、平成20年6月1日からはすべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。消防局では、高齢者のお宅に同「住宅防火訪問」をはじめとした各種広報活動を通して、市民のみならず住宅用火災警報器の設置をお願いしているところですが、総務

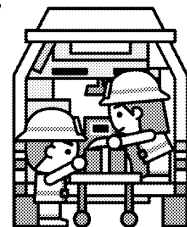


省消防庁の調査結果によれば、今年4月時点の全国での設置率は45.9%、また、本市での設置率は46.9%でした。消防局では、この結果を踏まえ、国の方針である「来年5月31日までに設置率100%」を目指し、さらなる設置の促進を図る機会として、アンケート調査を実施することになりました。調査の方法は電話による口頭調査及びe-モニター制度による調査とし、今後、半年ごとに実施させていただきます。市民のみならずには、住宅用

住宅用火災警報器の設置はお済みですか?

9月9日は 救急の日

9月9日は救急の日です。「救急の日」は、市民のみならず救急業務や救急医療に対して、正しい知識と理解を深めていただくとともに、救急医療関係者の意識を高めることを目的として昭和57年に定められました。以来、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間を救急医療週間(今年は9月6日～9月12日)として、全国各地において救急に関する様々なイベントが行われます。救急広場を開催!!



【日時】平成21年9月12日(土) 10時30分～13時00分 (雨天の場合は屋内のみの開催になります)

【場所】ニッケコルトンプラザ (鬼高1丁目1-1)

【内容】救命講習、高規格救急車や救急資機材の展示、消防音楽隊と富貴島幼稚園合同演奏、ちびっ子記念撮影コーナーなど

【協力】ニッケコルトンプラザ 富貴島幼稚園

【問い合わせ】消防局救急課 TEL 333・2169 (平日9時～17時)



↑色印のお部屋に設置が必要です。



火災警報器の有効性を再認識していただきますとともにアンケート調査にご協力をお願いします。

【問い合わせ】消防局予防課 TEL 333・2116 (平日9時～17時)

残り少ない夏 落雷にご注意!

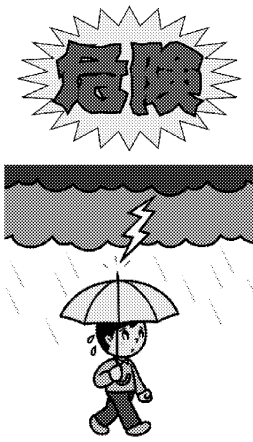
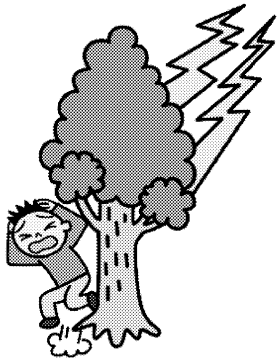
まず、身の安全!

8月も終わりに近づきましたがまだまだ厳しい残暑が続いています。この暑い時期は落雷が発生しやすいと言われていて注意が必要です。過去10年間の統計によると1年間で平均して50万回ほどの落雷が観測されていて、そのほとんどが夏季(4~10月)に発生しています。また、落雷による死者数は年間約20人と決して少なくありません。これから山や海に行かれる方は、事前にテレビやラジオで雷情報の確認をしてから外出しましょう。

落雷に遭わないための対策は?

雷は基本的に場所を選ばず、周囲で最も高いところに落ちます。ですからグラウンドやゴルフ場、山頂や海など周りに高いものがない場所においては人に直接落ちる確立は高くなります。また、高い木の側も危険です。高い木は避雷針同様に落雷しやすいので注意をしましょう。

雷注意報が出ているときや雷雲の気配を感じた時などは外出を控えるのが一番ですが、外出先で突然天候が崩れることはよくあることです。そういった場合は、建物の中(特に鉄筋コンクリートの建物)や車の中に避難することが最善の対策です。周囲に避難する所がない場合は、低い場所を探し、できるだけ身を低くして雷がおさまるのを待つのが得策です。



その他の注意点

- ・ 周りに何もかもない場所で釣竿、傘、金属バットなどを自分の頭より高い位置に掲げないようにしましょう。
- ・ 海では感電を防ぐため、速やかに海水から出るようにしてください。砂浜を通じて電気を感ずることもあるので、できるだけ海岸から離れたほうが安全です。
- ・ 「ネット・レスなど身につけている金属を外す」というのは誤解で、金属や絶縁物の有無と落雷の危険性には関係ありません。雷は高いところを目がけて落ちる、ということをお忘れないようにしてください。
- ・ 建物内に避難する際は電気機器や壁から1m以上離れてください。また、電気機器から火災が発生する恐れがあるので注意が必要です。

七夕に防火の願い

市川市南消防署では、初夏の風物詩である七夕に際し、管内の幼稚園、保育園児と一緒に将来の夢と防火の願いを込めて七夕飾りを作成し、道行く市民に火災予防を呼びかけました。

7月3日のセシモニーには、園児たち70名が参加し、自分たちが作った七夕飾りが消防署に展示されたのを見て大喜びでした。



新浜幼稚園のみなさん

NBC災害 対応訓練実施

市川市西消防署では6月18日、25日に大洲防災公園でNBC災害対応訓練を実施しました。NBC災害とは、N(ニュークリア)核物質)、B(バイオ)生物剤)、C(ケミカル)化学剤)の意味で、今回の訓練は、何者かがペットボトルに入った不透明な液体を散布し数名が倒れたという想定(BC災害想定)で行われ、NBC災害に対応する機動化学中隊を中心に警防隊や救

第22分団 千葉県大会出場!

7月5日(日)流山市総合運動公園で第28回東葛飾支部消防操法大会が開催され、本市からは市内大会で優勝した第22分団(ポンプ車の部)と第17分団(小型ポンプの部)が出場しました。今年もポンプ車の部で出場した本市代表の第22分団が優秀賞(第2位)となり、見事千葉県大会に出場することになりました。

なお、小型ポンプの部で出場した第17分団は第5位で、残念ながら千葉県大会に出場することはできませんでしたが、日頃の訓練の成果を存分に発揮されました。各大会の結果については以下のとおりです。

【市川市制施行75周年記念】
第49回市川市消防団操法大会 (6月7日)

- ポンプ車の部
 - 最優秀賞 第22分団
 - 優秀賞 第6分団
 - 優良賞 第23分団
- 小型ポンプの部
 - 最優秀賞 第17分団
 - 優秀賞 第5分団
 - 優良賞 第16分団
 - 敢闘賞 第9分団
 - 努力賞 第19分団

第28回東葛飾支部消防操法大会 (7月5日)

- ポンプ車の部
 - 第22分団 優秀賞(第2位)
 - 小型ポンプの部
 - 第17分団 第5位
- (各部門2位まで県大会へ)

第45回千葉県消防操法大会 (7月25日)



奮闘する第22分団



急隊との連携強化を図りました。消防局では複雑多様化する災害に対応するため、今後も様々な想定の実施し、市民の皆様の安全・安心を守っていきます。

普通救命講習会

- 受講対象者 市内在住または在学、在勤者で中学生以上の方
- 開催日時
 - ・平成21年9月27日(日) 午前9時~12時 定員60名(無料)
 - ※申込みは、平成21年9月5日(土) 午前9時から
 - ・平成21年9月30日(水) 午前9時~12時 定員30名(無料)
 - ※申込みは、平成21年9月7日(月) 午前9時から
- 申込み先 市川市消防局 電話 333-2111(代)
- 講習内容 普通救命講習I(3時間)
- 開催場所 八幡1丁目8-1 市川市消防局5階ホール



~ 命をつなぐ関係プレー ~